

「学校5日制にともなう土曜日の過ごし方の変化」

生活指導部 村野光則

I はじめに

学校5日制の導入は、もともとは労働時間の短縮というILOの動きに沿って進められてきたものだった。一方、中教審は、第15期の答申にあるように、子どもの生活にゆとりを持たせることで「生きる力」を養い、同時に学校をスリム化するという目的でこれを導入した。学校5日制完全実施にともない、学習指導要領も改訂され、小・中学校では学習内容の約3割が削減された。しかし、大学入試のレベルは変わらないため、受験のために高校段階で学ばなければならない学習内容は逆に増加してしまっている。

こうした状況のなかで、生徒たちは休日となった土曜日をどのように過ごしているのだろうか。中教審のめざした「ゆとり」は生まれているのだろうか。そして、生徒たちに「生きる力」は育まれ、学校はスリム化したのだろうか。

本校生徒指導部では2003年9月に、学校5日制導入前後で土曜日の過ごし方がどのように変化したかに焦点をあてたアンケート調査を行った。そして、学校5日制が生徒に及ぼしている影響について考察した。

II アンケートの集計と考察

アンケート調査は全校生徒355名を対象に行い、309名の回答を得た（回収率は87%）。以下は、その集計結果と考察である。

1. 土曜の午後の過ごし方（複数回答可）

	6日制	5日制（午前）	（午後）
1. 部活動をしていた	17.4%	8.7%	4.9%
2. 塾に通っていた	12.1%	5.8%	15.9%
3. 習い事に通っていた	6.3%	2.4%	4.4%
4. 自宅に帰り勉強していた	4.0%	13.4%	14.3%
5. 自宅で自由に過ごしていた	20.0%	20.3%	17.4%
6. 友人と遊んでいた	10.2%	8.2%	9.4%
7. 一人で外出していた	3.5%	4.1%	7.5%

8. アルバイトをしていた	1.8%	1.1%	0.8%
9. 自分の趣味・興味に関することをしていた	12.8%	11.9%	13.9%
10. 寝ていた	8.9%	20.3%	6.7%
11. 家の手伝い(家事・仕事など)をしていた	2.3%	3.1%	4.2%
12. 地域で活動していた(ボランティア、サークル活動など)	0.6%	0.1%	0.3%
13. その他(具体的に)	0.2%	0.5%	0.3%

【考察】

(1) 午前中の過ごし方

- ・部活動への参加率は低い。
- ・ゆっくり寝ている生徒が多い。
- ・自宅で勉強する生徒も1割強いる。

(2) 午後の過ごし方の変化

- ・部活動への参加率は大幅に減少した。
- ・塾に通う生徒が若干増加した。
- ・自宅で勉強する生徒が増加した。
- ・自宅で過ごす生徒が若干減少した。(→塾または一人での外出)
- ・家の手伝いをする生徒がわずかに増加した。

2. 学校5日制についてどう感じていますか(いくつでも)

1. 自由時間が増えてよい	34.1%
2. 授業時数が減ってよい	9.9%
3. 部活動が十分できてよい	4.2%
4. 部活動の時間が減った	2.9%
5. 特にゆとりの時間が増えたようには思えない	13.9%
6. 月～金が逆に忙しくなった	8.4%
7. 塾で勉強する時間が長くなった	5.2%
8. 授業時数が減って困っている	6.0%
9. 家族で過ごす時間が増えた(旅行等も含む)	11.2%
10. その他(具体的に)	4.2%

[肯定的な感想] 1、2、3、9の項目=59.4%

[否定的な感想] 4、5、6、7、8の項目=36.4%

「10. その他」の内容

- ・体力的に楽になった。(3)
- ・勉強時間が増えた。
- ・ゆとりができた。

- ・趣味に熱中できる時間が増えてよい。
- ・行事がつらくなった。
- ・7時間目はいらない。(2)
- ・土日は部活なので変わらない。
- ・若者は回復力があるので、休みは週1回で充分だと思う。
- ・もっと休みがほしい。
- ・5日制になっても行事がそのままなので無理がある。
- ・学力面で私立との格差が広がってしまう。

[考察]

学校5日制は生徒にはおおむね好意的に受け入れられている。

しかし、行事の数は変わらないため月～金がその分忙しくなったと感じている生徒や、受験に向けての不安を抱いている生徒もいる。

3. 学校5日制になって、あなた(家族)の生活にどのような変化が起きましたか (自由記述)

[肯定的な感想] (96)

- ・生活にゆとりができた。(27)
- ・家族と過ごす時間が増えた(映画・食事・旅行など)。(15)
- ・体力的に助かる。(9)
- ・自由な時間が増えて、土曜日が有意義に過ごせるようになった。(趣味に取り組めるようになった。)(8)
- ・1週間の疲れを土曜日に解消し、日曜日は自由に過ごせるようになった。(5)
- ・自由に過ごせる時間が増えてうれしい。(5)
- ・土曜日に母親が早起きしなくてすむようになった。(4)
- ・通学時間がかかるので、1日登校する日が減って助かっている。(3)
- ・土日を自分のペースで過ごし、月～金は充実して過ごせるようになった。(3)
- ・家族とよく話すようになった。(3)
- ・土日に出かけられるようになった。(2)
- ・土曜の朝、家族そろって朝食をとれるようになり、精神的にゆとりができた。(2)
- ・勉強時間が増えた。(2)
- ・からだをこわしくなくなった。
- ・土曜の夕食が増えた。
- ・笑顔が増えた。

- ・土曜日に自分で積極的に勉強するようになった。
- ・金曜の夜にゆっくり勉強できる。
- ・文化祭の準備が余裕をもってできた。
- ・受験に有利。(2)

[否定的な感想] (17)

- ・怠けぐせがついた。(6)
- ・土曜に部活や習い事や塾が集中し、家族と過ごす時間が減った。(3)
- ・学校がやらない分、塾でやらねばならないので逆にゆとりがない。(2)
- ・勉強時間が減った。(2)
- ・授業時間の減少で、塾に行ける人と行けない人での不公平が生じていると思う。
- ・授業時間数が減り、受験が不安。
- ・塾の時間が増えて、お金が余計にかかって困る。
- ・月～金が忙しくなった。

[変化なし] (90)

- ・特に変化はない（きょうだい私立だから。中学も5日制だったから。など）。(90)

[考察]

学校5日制は、多くの生徒には歓迎されている。その主な理由としては、

- (1) 生活にゆとりができた
- (2) 家族と過ごす時間が増えた（映画・食事・旅行など）。(15)
- (3) 体力的に助かる。(9)

などである。

遠距離通学者が多く、体力があまりない生徒の多い本校では、1日でも登校日が減ることで生徒は助かっていると思われる。そして多くの生徒は、土日を自分なりに有意義に過ごしているようだ。また、家族と過ごす時間が増えたという生徒も多く、5日制は家族との絆を深める上で役立っているようである。

4. 学校5日制前後で、あなたの生活全体にゆとりができたと思いますか

1. できた	31.0%
2. どちらかといえばできた	25.2%
3. どちらともいえない	35.3%
4. どちらかといえばなくなった	5.2%
5. ゆとりがなくなった	3.3%

[考察]

ゆとりについては、「できた」と「どちらかといえばできた」を合わせると56.2%であり、半数以上の生徒はゆとりができたと感じている。これには、部活動への参加率が低く土曜日に活動する部が少ないことも影響していると思われる。

III おわりに

本校では「自主自律」を標榜していることもあり、生徒たちは休日となった土曜日を自分なりに有意義に使っているようである。半数以上の生徒がゆとりができたと感じており、中教審の目標の一部は達成されていると言える。しかし、そのことが「生きる力」を養うことになっているのか、学校をスリム化することに役立っているのかどうかは定かでない。多くの学校が7時間制を導入しつつあり、本校も高大連携の一環として来年度より7時間制となるので、学校のスリム化とは逆行する結果を招いている。

今後は、学校5日制がゆとりを生み出したことでよしとするのか、それを「生きる力」を培うこととリンクさせて考えていくのか、かえって過密になった行事・授業スケジュールをどう考えるのか等について、さらに検討を加えていかなければならないと思われる。

【参考資料】

「学校5日制にともなう土曜日の過ごし方の変化」アンケート（教員用）

「学校5日制になったことで、授業・行事・部活動等において、生徒にどのような変化が見られますか。先生方が感じられていることをご記入下さい。」

- ・行事は多いのに、短い日数でこなさねばならず、生徒が忙しそうに見える。
- ・学校行事は減っていないので、1日減った分、平日にカバーしなければならず、生徒が忙しそうにしている。
- ・6日制のときより、いろいろな分野で生徒の余裕のなさを感じる。
- ・平日の昼休みがとてもあわただしくなった。
- ・部活動や自治会活動に土曜午後を活用することができないので、時間をかけて独自のものをつくり出すことができない。
- ・月曜日の遅刻、欠席が増えるなど、家庭の状況が学校生活に強く反映されるようになってきている。
- ・学校が5日でまとまり、あと2日は私生活というくぎりを感じた感じがする。
- ・ゆとりが出ている一方で、学習内容が減ったことを生徒がどうとらえているか、教師として気になるところではある。
- ・生徒はすでに土日にやることはすっかり決まっているようなので、これから学校側がそこに入っていく余裕はあまりないように思われる。
- ・生活自体にはゆとりができていると思われる。土曜日が1日塾という生徒もいるようだが、その分日曜日がのんびりすごせるのではないか。
- ・土曜の午後の部活動がなくなったので、充実した活動ができなくなった。
- ・生徒の中には学校嫌いの者もいるので、2日休むことで月曜日に学校に来づらくなってしまいうことが心配である。行事については、打ち合わせがもてる日が1日減るといのは大変なデメリットだと思われる。部活動も休日登校では参加者が少なくなるようだ。
- ・特別な変化は感じていない。